

巻頭特集

〃とこのい〃湯処が
リニューアルオープン

西尾温泉 茶の湯

日帰り温浴施設「小京都の湯」が
リニューアル工事を終え、
西尾温泉「茶の湯」として12月1日にオープン。
当日は、再開を待ちわびた人がこぞって
詰めかけました。
施設はどのように変わったのでしょうか。

常滑焼の大きな抹茶茶碗を湯船に使った「茶壺の湯」。イベント開催時は、抹茶湯やほうじ茶湯などが楽しめます



内湯のサウナ。オートロウリュを導入

ロウリュ
info

男性サウナ／毎時00分・30分
女性サウナ／毎時00分
岩盤浴／毎時00分(10:00～)

アウフグースはリニューアル前から行われていたので、熱波を送る技術には自信アリ。オープン記念では人気熱波師の井上勝正さんが来店しました。今後も人気熱波師を招いたイベントを開催予定



「熱波とどの院」は、オートロウリュが導入された岩盤浴スペース



内風呂の「ほぐし湯」は、ジェットバスと電気風呂を用意

市内唯一サウナ 市民の健康を整える場所

西尾温泉「茶の湯」の前身は、2006年にオープンした日帰り温泉「小京都の湯」。いま、空前のブームを見せるサウナでのロウリュとアウフグースを市内で唯一堪能できるスポットでした。フィンランド発祥のロウリュは、サウナストーンに水をかけて高温の蒸気が発生させること。体感温度が上がり、発汗作用が促進されます。一方アウフグースはドイツで誕生。ロウリュによって発生した高温の蒸気をタオルやうちわなどであおぐことを言います。

当初、ロウリュとアウフグースの注目度はそれほど高くありませんでしたが、その心地よさに魅了された人がサウナファン「サウナー」になって、リピート利用し始めます。2010年代中頃からサウナ人気が全国的に高まると、市内にもサウナーが急増。小京都の湯もいっそうにぎわうようになりました。そして、市民の健康増進スポットとして定着しリニューアルオープンが決まり、2022年8月末から約3カ月の工事休業に入りました。

オートロウリュをはじめ 多様な魅力が満載

「お客様に休業することを伝えたら、『サウナ難民になる』『再開まで3カ月も待てない』といった声を多くいただきました。そのような声を聞いて、いかに地元の方たちに愛されていたのかを改めて実感し、新し

岩盤浴エリアにはカプセルホテルのような個室キャビンをも16床つくりました。自分だけの空間でのんびりマンガを読む時間は至福です。あと、塩を常設した人気の女性用のスチームサウナは設置を継続しました」

風呂は外湯のレイアウトが一部変更され、大きな湯船には大型テレビを設置。地区初という寝転び炭酸風呂も利用したいところ。「アカスリマッサージルームも増設したんですよ」と渡邊さん。笑みを浮かべながら次々に追加情報を明かしてくれました。

長時間過ごせるように 設備と環境を整備

茶の湯は、長い時間、快適に滞在してもらうことを念頭に改装が施されました。入浴スペースや岩盤浴だけでなく、食事どころも生まれ変わり、見逃せません。

女将の高須久美子さんによると、



品数・品質ともに大幅リニューアルした食事メニュー



漫画を読んだり、ゆったりと過ごせる個室キャビン

information
西尾温泉「茶の湯」 西尾市下町八幡下34-1

☎0563-64-0026
●営業時間／9～24時(最終受付は23時30分)
●休／不定休

入会料金は200円。会員登録をすれば入会当日から入浴料が割引になるほか、お得な回数券の購入も可能。入会は中学生以上

文／南部武寛 写真／森澤直人 デザイン／Beanstalk

(右から)支配人 渡邊和明さん

「以前から懇意にしていた方がすでにたくさん来てくれました。足運んでくださった人が『この人がいるから行こうかな』と思ってもらえるような、心地よい接客を心掛けます」

女将 高須久美子さん

「施設も魅力的ですが、私はここで働く人も魅力的だと思っています。足を運んでくださった人が『この人がいるから行こうかな』と思ってもらえるような、心地よい接客を心掛けます」



い温泉施設もこの街に根付かせなければならぬと気を引き締めました」
そう話すのは、茶の湯支配人の渡邊和明さん。着工以来、「早くお披露目したい」と思い続け「オープンした日は誰よりもうれしかった」と言います。
渡邊さんが話す茶の湯の魅力は次の通り。「まずは男女の内湯スペースに設置されたサウナにオートロウリュを導入されたこと。男性用はスタッフによるアウフグースサービスも実施します。さらに、人気の岩盤浴でもオートロウリュとアウフグースを楽しめます。岩盤浴を満喫した後のクールダウンルームも完備したので、しっかりと〃とこのう〃ことができますよ。また、

テーブル席が大幅に増え、メニューも一新されました。メニュー表には刺身や揚げ物などのおつまみ系から、しっかり食べたい人に向けた定食や麺類、鉄板焼きなど、和食中心の〃サ飯〃が揃っています。

「料理が評判の系列ホテルのレストランにスタッフが出向いて、研修を受けました。料理とサービスの質が向上し、食事を目当てにも足を運んでもらえる施設になりました」

リモートワークが定着した昨今、仕事の合間にサウナを利用する人も増加傾向にあります。そういった背景から利用者需要が見込めると判断してコワーキングスペースも8席付けられました。

12月1日にオープンした茶の湯。SNSでは、満足を伝える投稿がいくつも見られます。いよいよ冬本番。寒さが厳しい日は茶の湯の温泉やサウナで体を芯から温め、しっかりと〃整って〃活力をチャージしませんか。